

2025 年 10 月 24 日

株式会社日立ソリューションズ・クリエイト

日立ソリューションズ・クリエイトがダイバーシティイベントを開催

だれもが働きやすく、働きがいのある職場をめざして

株式会社日立ソリューションズ・クリエイト（本社：東京都品川区、取締役社長：南 章一、以下、日立ソリューションズ・クリエイト）は、2025 年度からサステナブル経営の社内浸透施策として、「サステナブル・アクション運動」を推進中です。その一環として、ダイバーシティイベント「男女脳差理解による組織力アップ講座」を 9 月 25 日に日立ソリューションズグループ共催で実施しました。

本年度は、ジェンダーインクルージョンをテーマに、男女（ジェンダー）間、上司、部下の関係などから、とっさに使う脳の使い方の違いを理解し、組織力をアップさせるコミュニケーションを学ぶことを目的に、人工知能研究者の黒川 伊保子氏を講師にお招きました。

日立ソリューションズ・クリエイトは、2024 年度から全社員に非財務目標を導入し、社員一人ひとりが全体目標の 5%を「インクルージョンを推進するための目標」として割り当てることで、個人の行動変容を促す取り組みをスタートしました。

今後も、全ての社員にとって働きやすく、働きがいのある職場の構築・環境の整備と多様性を活かす社内風土を醸成し、そこから生み出す事業を通じて社会課題の解決にまい進していきます。



（左から）講演者の黒川 伊保子氏、開会挨拶をする南社長、講演の様子

■プログラムの概要

男女脳差理解による組織力アップ講座

講演者：株式会社 感性リサーチ 代表取締役社長 黒川 伊保子氏

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

本社：〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番6号

T E L : 03-5780-6111（代表）

ホームページ：<https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/>

概要：「男女の脳は違うのか、違うのか」の問いに対し、男性は縦方向の信号（ゴール思考型）、女性は横方向の信号（共感型）を優先する脳の違いがあることをお話しいただきました。また、これらの特性を理解してコミュニケーションすることで、大切な人の心を守ることやビジネスに活かすことへつなげる「対話の奥義」を伝授いただきました。

■ イベントに参加した社員の声

- ・気持ちよく会話や仕事を進める上で、とても良いお話が聞けた
- ・相手に対する第一声の大切さ、心理的安全性をつくるための雑談の大切さを再認識できた
- ・最近、悩んでいるコミュニケーションの原因は、タテ型・ヨコ型の問題であったのかと腑に落ちた

■ 多様な視点を活用するための取り組み

日立ソリューションズ・クリエイトは「違いを認めて輝く」をスローガンに、多様な視点を活用するための取り組みを行っています。管理職向けのアンコンシャスバイアス研修や、当社独自のダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンブックを活用した全社員向けのe-learningを実施し、インクルージョンの自分ごと化を進めています。

< 日立ソリューションズ・クリエイトの多様な視点を活用するための取り組みについて >

<https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/company/sustainability/diversity.html>

< 日立ソリューションズ・クリエイトのサステナビリティへの取り組みについて >

<https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/>

お問い合わせ先

牛久保、岡沼

株式会社日立ソリューションズ・クリエイト

SX 推進部

hsc-diversity@mlc.hitachi-solutions.com

以 上

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

本社：〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番6号

T E L：03-5780-6111（代表）

ホームページ：<https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/>